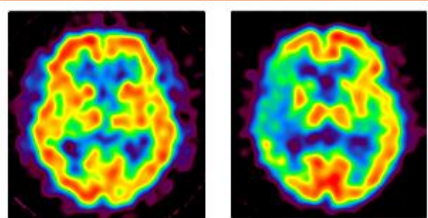


脳血流シンチグラフィ検査について

どんな検査？

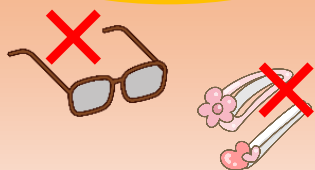


正常例

疾患例

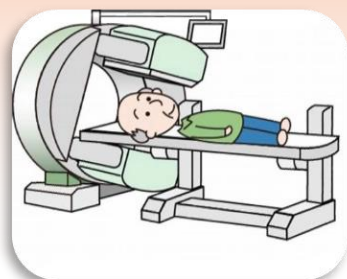
脳血流シンチグラフィとは、脳に集まる性質をもった放射性医薬品を点滴から注入し、体の外側からカメラで撮影することで脳血流のわずかな変化を見つけるための検査です。脳梗塞、てんかん、認知症などの診断に有用です。

検査時の流れ



準備

お手洗いを済ませ、頭部の金属類を外します（ヘアピン、眼鏡等）。お薬の注射がありますので、楽な服装でお越しください。投与される放射性医薬品は必要最低限の量なので、体への影響もごくわずかです（レントゲン検査・CT検査と同等の被ばく量です）。



検査

装置のベッドに仰向けの状態で撮影していきます。検査時間はおよそ 40 分程度です。検査当日の食事等の制限はありません。

検査の注意点

- お薬を服用されている方は、事前に主治医にご相談ください。
- 妊娠されている方、妊娠の可能性のある方、また授乳中の方は、検査前に担当者にお申し出ください
- 使用する放射線医薬品は特殊な薬剤です。予約日時を過ぎてしまうと**当日の検査が出来なくなる**こともあるため、予約日時は必ずお守りいただくようお願いいたします。やむを得ず来院できない際は、前日までに当院にご連絡ください。

